

令和元（平成31）年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	13
部	子ども健康部	課	子ども支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原第1・第2こどもの家		建設年	平成28年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市森尻町439番地6		利用対象	全市 地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積809.75㎡、延べ床面積336㎡、階数 地上1階					
	指定管理開始年度	平成28年					
指定管理者	名称	NPO法人子育てサポートおうみはちまんすくすく					
	所在地	近江八幡市西元町59					
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和2年3月31日（4年間）						
指定管理料	平成29年度： ー 千円	平成30年度： ー 千円	令和元年（平31）年度： ー 千円	令和2年度： ー 千円（見込）			
利用料金制	採用している			選定方式	公募	応募者数	2者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和元(平成31)年度実績	担当課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	① 施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	① 施設の維持管理及び整備を実施 ・ 日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) ・ 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(サービスの運営業務向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 保護者会による意見交換、その他学童だよりや送迎時の日常的なコミュニケーションによる。 ②利用料金の徴収 毎月徴収。平成31年度収入 10,640千円 (第一5,610千円、第二5,030千円) ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務自主事業)	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況 利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	桐原第一／桐原第二 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開設日数：262日／262日 ・ 延べ利用者数：9,301名／8,002名 ・ 平均登録児童数：48名／42名 	(よかったと評価できる事項) 新設後、利用者数は増加しており、ニーズに応える運営を行っている。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和元（平成31）年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	桐原第一／桐原第二 <ul style="list-style-type: none"> ■ 収入 (12,681千円／9,950千円) 保育料等 5,700千円／4,960千円 業務委託料 6,285千円／4,399千円 ■ 支出 (13,643千円／11,001千円) 人件費 11,819千円／9,176千円 管理運営費 1,824千円／1,824千円 	桐原第一／桐原第二 <ul style="list-style-type: none"> ■ 収入 (13,232千円／10,984千円) 保育料等 5,610千円／5,030千円 業務委託料 7,622千円／5,954千円 ■ 支出 (13,477千円／11,266千円) 人件費 11,481千円／9,124千円 管理運営費 1,996千円／2,142千円 	(よかったと評価できる事項) 新設後、利用者数は増加しており、ニーズに応える運営を行っている。
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	保護者会へのアンケート調査（10月開催）
評価頂いている内容	子どもを安心して通わせることができる点。子どもがクラブでの生活を楽しんでいる点。等
苦情・意見等	保育料の引き落とし方法に口座引き落としがない点。等

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

次年度より、クラブ数を1つ増やし、3教室を活用することになる。児童数が増えるので、ロッカー・靴箱・倉庫等備品を整備する必要がある。感染症の流行予防の観点から、大人数を詰め込んだ状態での活動は難しく苦慮している。安心できる環境を保つには、改めて、施設の在り方や、キャパシティを考え直して運営をしていく必要がある。

6. 指定管理者の自己評価コメント

子ども同士の些細なトラブル等はあるが、安心・安全な生活と遊びの場を提供することができた。今後もより一層、保護者に安心して子供を預け、就労していただけるよう、安全に十分に努める。のびのびと友達と遊んだり、好きなことに没頭でき、自分で考えたり、工夫して生活できるよう取り組みやかかわりを深めていける場として活動していきたい。

7. 所属の総括コメント

新型コロナウイルス感染症に伴う小学校の臨時休校時には、午前中からの開所等、最大限の保育体制を整えていただいた。施設が新しく大きな修繕は発生していないが、日常管理を徹底し、利用者である児童がより安全に使用できるよう、適正な維持管理をしていただいている。運営において、小学校やコミセンと積極的に連携をとっていただいている。引き続き安全面に十分に配慮し、適正な運営に取り組んでいきたい。